



# 2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)  
 2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)  
 パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

# 週報

第250回例会 3月18日(火)AM7:30~8:30 オークラホテル4F平安の間  
 司会:武田信秀 点鐘:原田道子 ロータリーソング:希望のエナジー  
 ゲスト:入会予定者 竹淵 勲様,塚田 恭民様

## 会長挨拶

多分600件700件という件数をこなし昨日17日の夜0時で確定申告が終わりました。万歳！確定申告と言うと税金納付か還付かどちらかです。税金を払いたくない人、還付できなかった人、そこには人間模様があります。マンション、アパートは、収入は消費税が非課税ですが、購入代金は課税なのでうまくやると消費税が帰ってきます。私は700万以上戻りましたが、たった紙切れ1枚出していなかった為に1000万以上の還付がふいになった方がありました。知っているのと知らないのでは差が出ます。今日のテーマのIT技術についても目覚ましく、知らないでいると世の中に取り残されます。

## 幹事報告

・浜松ローターアクトクラブより3月第2例会の案内がきております。3月28日19時30分より『日本茶例会』をテーマに開催されますので出席されます方は事務局までお申し出下さい。

## 委員会報告

会員増強委員会 山尾委員長/本日より入会予定者のオリエンテーションが始まります。入会予定者の2名が今日の例会見学に来ています。金子副幹事/地区協議会が、4月20日にツインメッセで行われます3年未満の入会者は出席できますので出来るだけ出席をお願いします



会報委員会 稲野委員長/来週フリーアナウンサー長谷川様の講演予定です内容は印象の良い企業広報の進めです。また当日は動画による週報の発行を試みたいと思います。



西村さん

## 出席報告

96名中68名70.83%  
 前々回修正出席率66.32%

## スマイル報告

鈴木孝尚；父の通夜・葬儀には、ご会葬を賜り又、過分な心遣いがありました。

稲野清治；3/28(金)19:00~高竜地区(砂山町&寺島町)の街づくりの一環で奥山さんの協力を頂き認知症サポーター養成講座を開催します。浜松駅南地区の街づくりに頑張っていますので宜しくお願いします。

坂井光蔵；3/18が私の誕生日です。3/1~3/3まで中国・浙江省の義烏に活きた経済学や経営を教えようと娘を連れて行きました



歌の指導の菅野さん

## ハッピーバースデー

三枝潤也；3月14日生  
 坂井光蔵；3月18日生



2007-08



国際ロータリーのテーマ「ロータリーは分かちあいの心」 会長/ウィルフリッド・J・ウィルキンソン(カナダ)  
2620地区のテーマ「情熱と行動」 ガバナー/道部 乗(沼津北RC)  
パワー浜松ロータリーのテーマ「見える組織、溢れるパワー、溢れる奉仕」 会長/原田道子

議事  
卓話

デジタル委員会 梯 正之委員  
「IT技術で個人の映像を世界に発信しよう！」

現在、ビデオ・ラボ・ネットワーク株式会社を運営されて、個人の映像資産の活用サービスを行っている立場から、IT技術がもたらしたイノベーションによって実現した個人の映像を世界に発信することについて、お話をいただきました。

<卓話>

物を作るのには思い入れが非常に重要だと思っております。まず、思い入れの実例として有川さん主演のビデオを見てください。(この後、会場ではビデオが流されました)

このビデオは商業ベースではなくて、個人の趣味の範囲となります。このような個人映像の発信についてお話しします。自分たちが勝手に撮影したものをインターネットで配信するYouTubeには、お金やコネクションというバックグラウンドが無くても、映像という手段を使って、個人を全世界に知ってもらえる可能性があります。

1.IT技術と用途の進化

IT技術は、時間差を無くし、コストを無くし、距離を無くしました。その一方でその技術を使えないことによる格差を生みました。

2.マクロからミクロへ

これまでは、多くの人たちに知らせることがなかなかできなかったのが、IT技術によって、簡単に知らせることができるようになりました。集合体から個々へ、顧客も個客の時代となってきてます。

3.映像の共有と個人

映画会社、テレビ局でなくても、個人の映像が、個々のできごとを世界中に伝えることができるようになりました。しかし、単なるデータではなくて、その内容には事実と感動という付加価値をつけなければいけません。

YouTubeを代表とするような個人の情報発信のための共有環境によって、思い入れを達成させる市場が、今後注目されてくると思います。

